11月1日から 福島・南三篠地区に

新住居表示を実施

11月1日から、福島・南三篠地区の町界町名を別表のように4か町に変更し、同時に新しい住居表示を実施します。また、元宇品町は、町界町名を変更しないで、住居表示だけを実施します。したがって、これらの地域に住んでおられる人の住所の表わしかたは、11月1日以降は、街区番号と住居番号を使って「広島市〇〇町〇番〇号」というように変わります。

この新しい住居表示制度は、国の「住居表示に関する法律」にもとづいて、市では、昭和40年4月から毎年逐次実施しており、今回で、総世帯数の71%が実施済みになります。

この新しい住居表示制度を実施したことにより、街区番号と住居番号を見れば住居がたやすく確認できるようになり、あらゆる面で便利になったと、市民のみなさんにも非常に喜ばれておりますが、今後も、みなさんの深いご理解とご協力をお願いします。

住居表示を実施している区域内で、建物を新築・改築される場合は、新しい住居番号をつけますので、必ず市役所住居表示課（電話45—2111 内線903）へ届け出てください。

変更後の町名	従前の区域
おがわちまち 小河内町一丁目	小河内町一丁目 南三篠町の一部 福島町の一部
おがわちまち 小河内町二丁目	小河内町二丁目 南三篠町の一部
ふくしまちょう 福島町一丁目	福島町一丁目の大部分 福島町の一部
ふくしまちょう 福島町二丁目	福島町二丁目 福島町の一部 福島町一丁目の一部

・募集・

競輪臨時従事員

資格／満45歳未満の健康な女性
募集人員／約70名
給与／700円（基本給500円＋皆勤手当200円、ただし、試用期間3か月終了後は基本給550円）
勤務時間／午前10時30分～午後5時（発売関係）午前11時～午後5時30分（払戻し関係）
勤務日数／1開催（1か月）当り6日間
面接日時・場所／土・日曜日をのぞく午前9時から午後4時まで。競輪事務局（宇品海岸三丁目6番）で。
そのほか、繁忙手当や記録手当、特別手当などの諸手当がありますが、くわしいことは競輪事務局（電話51—4530）へおたずねください。

市民ハイキング参加者

とき／11月9日（日）雨天の場合は11月16日（日）に変更
目的地／高田郡白木町　白木山（徒歩往復約20キロ　健脚向き）
集合場所と時刻／国鉄広島駅前団体待合室に午前7時30分から同7時50分までに集合する
参加費／無料（ただし、交通費は各自負担）
申込み方法／ハガキに「第139回 市民ハイキング参加申込書」と書き、住所、氏名、年齢性別、職業か学校名、連絡先電話を記入して11月8日（土）までに申し込む。
申込み・問い合せ先／市教育委員会保健体育課（国泰寺町一丁目6—34　電話45—2111内線641）

インフルエンザの流行する季節が近づきました。保健所では、保育園、幼稚園の幼児や小・中学校の児童・生徒に予防接種を行なっています。そのほかの人でも、希望者には、保健所、病院・医院で

インフルエンザの予防

流行期に備えて

予防接種を行ないますのでお受けください。
場所と時間／◇東・南保健所＝毎週木曜日午前1時から同3時まで◇西保健所＝毎週月曜日午後1時から同3時まで◇病院・医院＝診療受付け時間中
料金／実費がいります。

市民展の作品

11月20日から、平和記念館で開催する「ひろしま市民展」の作品を募集しています。
種目／絵画　書　写真　工芸　商業美術
形式／アンデパンダン形式（審査なし）
応募資格／満15歳以上で、市内に住所か勤務場所がある人
応募点数／ひとり1種目1点
申込み期限／11月10日（月）
作品規格や応募方法など、くわしいことは中央公民館（電話41—5246）か、基町中央公民館（電話21—5943）へおたずねください。

20歳の直言

市教育委員会では、昭和45年中に成人に達する青年のみなさんの“20歳の直言”を募集しています。
長さ／400字詰め原稿用紙5枚以内。
応募資格／広島市民で、昭和25年生まれの青年男女に限る。学歴、職業は問わない。
締切り／11月30日（日）
書式／氏名、生年月日、住所、職業か学校名を記入する。
送り先・問合せ先／市教育委員会社会教育課（国泰寺町一丁目6—34　電話45—2111内線398）

県営住宅入居者

県営住宅の入居者を募集しています。市内と近郊の募集戸数はつぎのとおりです。
◇新築／市内牛田町＝156戸　安古市地区＝113戸　熊野地区＝74戸
◇あき住宅／市内＝16戸　祇園地区＝17戸　安古市地区＝15戸　佐東地区＝10戸　可部地区＝55戸　熊野地区＝30戸　安芸地区＝8戸
◇受付け日時／11月7・8・12・13・14日　午前9時30分から午後4時まで。
◇受付け場所／県庁6階講堂
申込み資格、申込み方法など、くわしいことは、県住宅課（電話28—2111 内線663）へおたずねください。

「愛犬交換会」へどうぞ

とき／11月9日（日）午後1時～同4時
ところ／東保健所構内

固定資産税 都市計画税

（4期分）

納付期限
12月1日

「第17回精神衛生全国大会」を開催

とき／11月5日（水）午後1時～同4時
行事／◇公開討議会①「婦人（結婚と離婚）」＝広島医師会館（観音本町一丁目1—1）②「青年（世代の断層）」＝中国新聞社7階大ホール（土橋町7—1）
とき／11月6日（木）
ところ／市公会堂
行事／◇大会式典＝午後1時～同2時30分◇公開座談会「酒と精神衛生」＝午後2時30分～同5時
11月4日（火）午後1時から、広島医師会館で、全国精神障害者家族会が開催されます。

広島市政と市民

11月1日号　No326

あなたの名前は住民基本台帳に載っていますか
選挙人名簿は住民基本台帳をもとに作成します。

被爆者に援護の手を

市独自の援護対策を充実

被爆身障者福祉手当など

被爆者を援護するため、市独自の援護措置として、新らたに被爆身体障害者福祉手当と特別被爆者介護手当付加金の支給制度が設けられました。

▩被爆身体障害者福祉手当
◇支給対象者／つぎのどれにも該当する人に支給されます。①原爆の傷害によって、1級から3級までの身体障害者手帳を所持している特別被爆者②本人、配偶者（未届を含む）本人の生計を維持している扶養義務者（直系血族、兄弟姉妹、養子）の年間の所得税額がそれぞれ1万7,200円をこえないもの③原爆特別措置法による特別手当や健康管理手当を受けていないもの。
◇支給額／ひとり1か月2,000円
◇支給時期／11月から申請の受け付けを行ない、受け付けた翌月から支給します。

▩特別被爆者介護手当付加金
◇支給対象者／原爆特別措置法による介護手当を受給している人で、支給限度額をこえる介護費用を支払ったもの。
◇支給額／ひとり1か月2,000円
◇支給時期／11月から申請の受け付けを行ない、受け付けた翌月から支給します。

被爆者の健康診断を

44年度後期の被爆者健康診断を実施しますつぎの11月前半の日程により、該当の日には通知書を持参して必ず受診してください。
▩出張班／◇4・5・6・7日＝牛田小◇9日＝似島保育園◇10・11・12・13・14日＝尾長小
▩原爆被爆者福祉センター班／◇4・5・6・7・10・11・12・13・14日＝白島地区
▩舟入被爆者健康管理所班／◇4・5・6日＝土橋町◇7・10・11日＝小網町◇12・13・14日＝河原町　受付け時間は、いずれも午前9時30分から同11時45分までと午後1時から同3時45分までです。ただし、似島保育園は午前10時から午後2時までです。

◇支給額／支払った介護費用のうち、介護手当の受給額をこえる額に対して、1日300円に、その月に介護を受けた日数を乗じた額を限度して支給します（1日600円以上の介護料を支払っている人には介護手当と合わせて600円を、600円以下の人には実費相当額が支給されます）
◇支給時期／本年10月介護分から、介護手当の支給時にあわせて支給します。
請求手続きなど、くわしいことは、市役所原爆被害対策課（電話45—2111 内線819）へお問い合わせください。

援護措置が拡充・強化

遺族援護法の一部を改正

このたび遺族援護法の一部が改正されました。新らたに該当される人は、市役所福利課で請求手続きをしてください。

▩戦傷病者遺族等援護法関係のもの
①国家総動員法で徴用された動員学徒や女子挺身隊員などが、動員中に病気になり、それが原因で死亡した場合、新らたに特例弔慰金、特例遺族給与金が支給されます　②軍人軍属が動務に関連する傷病で、退職後4年（結核、精神病は12年）以内に死亡した場合、特例弔慰金が支給されていますが、その期限が撤廃されました　③軍人、軍属が公務上の傷病で、退職後2年（結核、精神病は6年）以内に死亡した場合、遺族一時金が支給されていますが、これが、退職後4年（結核、精神病は8年）に延長されました　④旧防空法による防空監視隊員を準軍属として扱うことになり、業務上死亡した場合、新らたに遺族給与金、弔慰金が支給されます。

▩特別給付金支給法関係のもの
戦没者の父母などに支給される特別給付金は戦没者がひとりっ子の場合に限られていましたが、ひとりっ子でなくても、その子（孫）が改氏婚や養子などで父母などと氏を異にしており、その後、44年9月までに、氏を同じくする子（孫）がなかった場合にも支給されることになりました。

▩特別弔慰金支給法関係のもの
昭和40年4月1日現在、遺族のだれもが、遺族年金や公務扶助料などを受けていない場合、特別弔慰金が支給されています。ただし戦没者と生計関係がなかったり、戦没者の死亡の日以後、遺族以外の人の養子になっているものなどは受給権がありませんでしたが、これらの制限が撤廃されました。くわしくは市役所福利課（電話45—2111 内線294）へ。

第3回芸術祭を開催

青年劇場、マンドリンの夕べなど

11月1日から1か月間開かれる第3回広島市芸術祭は、みなさんに芸術や文化への関心を高めていただくとともに、市内の芸術文化団体に発表の機会を与えることを目的として開くものです。11月前半の行事と日時はつぎのとおりです。
◇青年劇場＝11月1日（土）午後6時～同8時30分と2日（日）午後2時～同4時30分青少年センターで◇青年芸能鑑賞会＝3日（月）午後2時～同4時　青少年センターで◇短詩型文芸大会＝3日（月）午後1時～同4時30分　平和記念館で◇マンドリンの夕べ＝15日（土）午後6時～同8時30分　青少年センターで。入場整理券は、10日前から市役所受付け、中央・三篠・宇品各公民館、青少年センター、浅野図書館に用意してあります
くわしくは、市教育委員会社会教育課（電話45—2111 内線397）へおたずねください。

計量器の定期検査を

ハカリ、オモリなど計量器の定期検査を行ないますから必ずお受けください。検査は雨天でも行ないます。11月の日程と場所はつぎのとおりです。
◇11月4日＝青崎小◇5日＝農林省広島食糧事務所◇6日＝荒神町小◇10・11・12日＝あそか幼稚園◇13日＝中国地方鉄道協会◇14日＝尾長小◇18日＝矢賀小　中山保育園◇19日＝牛田小◇20日＝戸坂出張所　受付け時間は、午前9時30分から正午までと午後1時から同3時30分までです。

年末資金の申込みはお早めに

年末資金の準備はおすみですか年末になると申込みが急増し、場合によっては年内に借入れができないこともあります。
公定歩合の引上げなどもあり、ことしも中小企業のみなさんにとっては、きびしい状況が予想されますので、年末資金の利用を予定されている人は、**11月29日**までに申し込んでください。
くわしいことは、国民金融公庫（電話41—2231）か市役所商工相談課（電話45—2111 内線337）へお問い合わせください。

編集・発行／広島市総務局広報課（電話代表45－2111）　印刷／株式会社文化社　発行日／昭和44年11月1日

広島市政と市民

世界連邦運動の目的と意義

特集号　No 3,27

世界は一つ人類は一体

「われらは、人類の福祉増進のため、全世界の人々と相結んで、世界連邦建設の趣旨に賛同する都市たることを決議する。広島市は世界の広島市として、永久の平和都市であることを確認する。」

これは、昭和29年10月30日、広島市議会が、わが国で5番目に行なった世界連邦都市宣言の宣言文ですが、この宣言は、人類史上最初に原子爆弾を体験した広島市民が、戦争のない、平和な世界の実現を望んで、世界連邦運動への積極的な参加をしようではないかという意志表示を行なったものです。

しかしながら、世界連邦宣言都市であること、そして、世界連邦とはいったいどのようなものなのかということをご存知ない市民のみなさんも少なくないと思います。

この11月11・12両日、広島市において、世界連邦日本大会が開かれますが、この機会に世界連邦に対する認識を深め、平和への自覚を高めていただくことも必要なのではないでしょうか。

この号では、平和への唯一の決め手といわれる世界連邦とはどういうものか、また、この運動はどのような意味をもっているのか、といったことを紹介し、世界連邦を考えていただく資料にしたいと思います。

11月11・12の両日「第9回世界連邦日本大会」が広島市で開かれます。この大会は、「原水爆禁止から世界連邦へ」（核時代をこえて新平和運動をめざす）を基調テーマに、戦争なき一つの世界の実現に向かって具体的に取り組むことを強調し、世界連邦建設による恒久平和達成のため、国民がいったいになって努力しようとするものです。とくに、世界最初の被爆地ヒロシマにおいて開かれるだけに広島市民がひとりでも多く参加することが、この大会を意義あるものにすると考えられます。

まず、11日、公会堂において、午前9時から受付けを始め、同10時から開会します。原爆死没者への黙とう、来賓の祝辞などがあり桑正流朝日新聞大阪本社編集局長が、「月・地球・人類」という題で基調講演をされます

そのあと、午後1時から、平和記念館において、国連改造部会、国際交流部会、国策推進部会、平和教育部会、宗教協力部会の5分科会にわかれて討議し、3時半から公会堂で全体会議を開きます。

午後7時からは、公会堂で、世界連邦主義者世界協会会長であり、広島市の特別名誉市民であるノーマン・カズンズ氏が「世界意識にめざめよう」、作家の今東光氏が「人生楽観、きたるべき世代のために」と題してそれぞれ記念講演をされます。市民のみなさんは世界連邦とはどういうものなのか、その趣旨や目的をよく理解するために、ぜひ参加しましょう。

また、この大会の記念事業として全国に呼びかけ募集した「世界連邦ひろしまの歌」の新作発表を行ないます。

世界連邦とは　戦争絶滅の決め手に

第二次大戦において、原子爆弾が使用され未曽有の悲劇が起こったことは、最初にそれを体験した広島市民としては忘れることのできない悪夢でした。第二次大戦が終わったのちも原子核兵器の研究・開発は進み、核時代への突入という形でわたくしたちの眼前に現われました。このような状態の中で、わたくしたちは、人類の滅亡さえも考えなければならなくなりました。いま、世界の情勢は、原子核兵器による力の均衡という、いわばみせかけの安泰を呈しています。しかし、裏側からみれば、一触即発――一歩あやまれば人類の破滅を意味する重大な問題をかかえているのです。いわゆるボタン戦争といわれる世界戦争が起こらないという保障はまったくない状態になっています。

最近における中国の水爆実験やアメリカの地下核実験に対しては、広島市民は強いいきどおりをおぼえ、山田市長も、そのたびに世界戦争への導火線になることを警告し、抗議する電文を送っています。

現在、こうした危機感のじゅうまんした中で、わたくしたちは平和に対して運動を続けるための指針すら見つけることはできません戦争の根を断ち切るにはどうすればよいのでしょうか。世界連邦はこのような問題を解決する唯一無二の方法であるといわれます。

核時代から世界連邦時代へ――これが被爆体験都市ヒロシマの市民としてもっとも重要な命題なのではないでしょうか。

ところで、その世界連邦とはいったいどんなものなのでしょうか。

世界連邦は、一つの法律によっておさめられた国の中では、戦争は起こり得ないという考えのもとに提唱されたもので、世界連邦においては、世界法を制定する世界議会と、それを執行する世界政府、世界法にもとづいて世界紛争を裁判する世界裁判所を設置し、平和と安全を守るための世界警察が各国の軍隊にとって変わります。

× × ×

ことしの平和祈念式典において、山田市長は平和宣言の中で「世界は一つであり、人類は一体である。今こそわれわれは、人類生存の理念と思想を明確にのり越えて、地球人としての運命一体観を深く認識し、世界市民意識を基調とした世界法による世界新秩序を確立して、戦争なき人類共同社会を建設しなければならない。これこそがふたたびこの地球上に『ヒロシマ』を繰り返さないための砦であり、現代の歴史に生きる者の使命である」と強調していますが、これは、世界連邦の趣旨にのっとり、その根本理念をうたいあげたものです。

いまから100年前、日本の封建諸候が、その生活と栄誉の基盤であった藩を捨てて統一国家建設に乗り出した、いわゆる廃藩置県以後の国内では、戦争はなくなり、国の経済文化は発展し、個人の生活は豊かになりました。この状態を考えれば、人類が月におりたった今日、世界の廃藩置県をおし進め、一つの法律のもとに、戦争のない世界連邦を実現させなければならないことがわかると思います。

しかし、世界連邦になったからといって国がなくなるのではありません。すべての破壊兵器を国際的に管理し、国家から戦争権だけを世界政府に委譲させ、それぞれの国家はそれぞれ独立国家としての自主性をもって幸福と繁栄をきそいます。

日本大会にご参加を

11月11日・12日の2日間

編集・発行／広島市総務局広報課（電話代表45－2111）　印刷／株式会社文化社　　発行日／昭和44年11月5日

世界連邦運動　国内外で急速な盛上りを

世界連邦とか世界政府という考えは、古くからありましたが、実際につくろうという運動は、1914年にクェーカー総会、1916年米国議会などに見られました。そして、1920年に国際連盟ができると、これを世界連邦にしようではないかという運動が起こるなど、世界連邦建設への動きがあちこちに見られるようになりました。

そして、1945年、広島・長崎に原爆投下という世界最初の惨禍が起こってからは世界連邦を建設しなくては、もはや世界平和の道はないという声が強くなり、アメリカにおいては、原爆投下数週間後には10以上の世界連邦団体が組織され、ヨーロッパにおいても「国連は、もはや時代遅れでいまこそ世界連邦を！」という声が高まり、同じような団体がつぎつぎと結成されました。

このようにして、各国の世界連邦主義者たちは、1946年ルクセンブルグに集まって「世界連邦主義者世界協会」の前身である「世界連邦政府のための世界運動」を組織し、その第1回大会を、翌年スイスのモントルーで開きました。そして、いわゆるモントルー宣言を発表し、世界連邦の6原則を明らかにしましたが、それ以来、世界大会は回数を重ね、最近では、1963年第11回大会を東京、1965年第12回大会をサンフランシスコ、1967年第13回大会をオスロで開催しています。

カントが「永久平和のために」を著わして以来、その思想に大きく影響された、「平和は世界が一体となって初めて実現する」という世界連邦思想は、このようにして、全世界にゆきわたり、わたくしたちにも身近かなものになってきているのです。

前述の世界連邦主義者世界協会は、世界の37か国45団体によって構成され、オランダのハーグに本部をおいて活動しています。初代会長は、ノーベル平和賞受賞者ボイド・オア卿（英）がなりましたが、三代目会長は、日本の湯川秀樹博士がつとめ、現在は、広島市特別名誉市民であるアメリカのノーマン・カズンズ氏がそのあとを受けています。山田広島市長はこの協会の副会長であり、この協会の機関である世界連邦都市宣言世界本部の理事長で、本部は広島平和文化センター内に置かれています。

さて、日本において世界連邦運動がひろがりはじめたのは、広島、長崎に原爆が投下されて、核兵器が人類の運命を支配する「核時代」が始まってまもなくのことですが、それ以前にも、この思想を唱えた何人かの先覚者がいました。明治時代の小野梓、植木枝盛、中江兆民などがその人たちですが、なんといっても、ヒロシマ以後の運動からが本格的なものといえましょう。

尾崎咢堂翁は、終戦の年の12月、世界連邦促進建議案を国会に提出し、「世界の廃藩置県なくして人類の幸福なし」と訴えましたがその後1948年8月6日の原爆3周年を期して「世界連邦建設同盟」が結成されました。その後20年を経た今日、組織は全国で100余の支部をもち、1965年のサンフランシスコ会議に170人、1967年のオスロ会議には198人の日本代表を参加させるなど、世界協会の有力な担い手としての役割りも果たしています。

いっぽう、国会内にも1949年11月、衆参両院有志によって「世界連邦日本国会委員会」が組織され、また1958年ごろから世論も「世界連邦を日本の国是とせよ」との盛り上がりをみせてきています。

この間には、国際会議が4回も開かれています。1952年には、原爆の傷あとも生々しい広島で第1回世界連邦アジア会議が行なわれインド最高裁パール判事、マラヤのラーマン（現首相）らアジア10数か国の有力な代表、世界協会初代会長ボイド・オア卿など欧米代表が参加して広島宣言を発しています。ついで1954年東京で第2回アジア会議、1957年京都で第3回目をアジア・アフリカ会議と銘うって開かれ、反響を呼んでいます。そして、1963年には、アジアで最初の世界連邦世界大会が東京・京都で開かれました。この大会には、20か国172人の外国代表と国内2,000人が参加して、国連を全面的に改変して世界連邦をつくることを各国政府に勧告する「東京提案」を採択するなど、日本における世界連邦史上画期的な盛り上りをみました。

このように、世界連邦運動は、日本国内においても、しだいに国民運動として根を広げてきていますが、1950年10月、京都府綾部市が、世界連邦賛同の宣言、すなわち、「世界連邦都市宣言」をしたのに始まり、今日までに1都2府19県と140市・特別区、そして115町14村が同じような宣言をしています。わたくしたちの広島県が昭和34年3月に、また、広島市は前にものべたように昭和29年10月に宣言をしており、隣りの呉市、大竹市など、県下11市10町が都市宣言をしています。このように、日本においては、多数の自治体が連邦都市宣言をしており、これらの宣言都市が「世界連邦宣言自治体全国協議会」（会長は山田広島市長　事務所は広島平和文化センター内）を結成し、それぞれの自治体で活発な運動を続けていることも付け加えなければなりません。

世界連邦運動と市民　"ヒロシマ市民"としての意識を

以上のあらましで世界連邦のだいたいのことがおわかりになったと思います。しかし、「世界連邦というたいへん大きな問題であるだけに、個人個人は、いったい何をすべきなのだろうか」といった疑問もあるでしょう。たしかに、問題が大きいだけに、一般市民としてはとまどいを感じるのは無理のないことです。それでは、どうすればよいのでしょうか。

わたくしたちは、わたくしたちの意志によって、世界連邦都市宣言をしました。被爆体験都市ヒロシマの市民としては、世界連邦に平和を託すのも当然のことです。しかし、世界連邦都市宣言をした広島市民に、世界連邦主義者になれ、世界連邦会員になれというのではありません。広島市は、ご存知のように原爆を体験して以来、国際平和文化都市を標ぼうし、それに向かっての道を歩み続けています。そうした広島市の市民は、どこの都市の人よりも平和を愛し、平和を願う心は強いはずです。そのような市民にとって必要なことは、暴力を否定し、隣人を愛し、互譲の精神を養うといった、市民道徳を守ることですこれを日常生活に積み上げる行動こそ、国際平和文化都市における市民としてあるべき姿と思います。これこそ、世界連邦建設の下地になるたいせつなことがらなのです。

いっぽう、上にのべた心の問題とは別に、わたくしたちは、より広い視野とより高い次元で旧来の物の考えかたを打ち破り、新しい世界観に立ち、世界市民意識を身につけることが必要です。そのためには、いろいろな学習活動などをとおして世界の動き、国内の動きを見きわめ、教養の向上に努めなければなりません。各地域においては、世界連邦を話題とした集会を開くのも一つの方法ですし、また、世界連邦に関した行事に参加することも必要でしょう。広島市では、毎年2回、世界連邦市民講座と記念講演会を実施しており本紙でも開催時には、市民のみなさんにお知らせしています。開催されるときは、ぜひご参加ください。さしあたり、この11・12両日の世界連邦日本大会に参加し、その意義をくみとりましょう。

第9回世界連邦日本大会を知らせるポスター